



# 能越自動車道 七尾氷見道路 七尾城山IC〜七尾大泊IC

## 3月24日(日)

### いよいよ開通!

能越自動車道の一部を構成する七尾氷見道路のうち、七尾城山ICから七尾大泊ICまでの区間、9.3kmが、3月24日(日)に石川県内区間で初めて開通します。

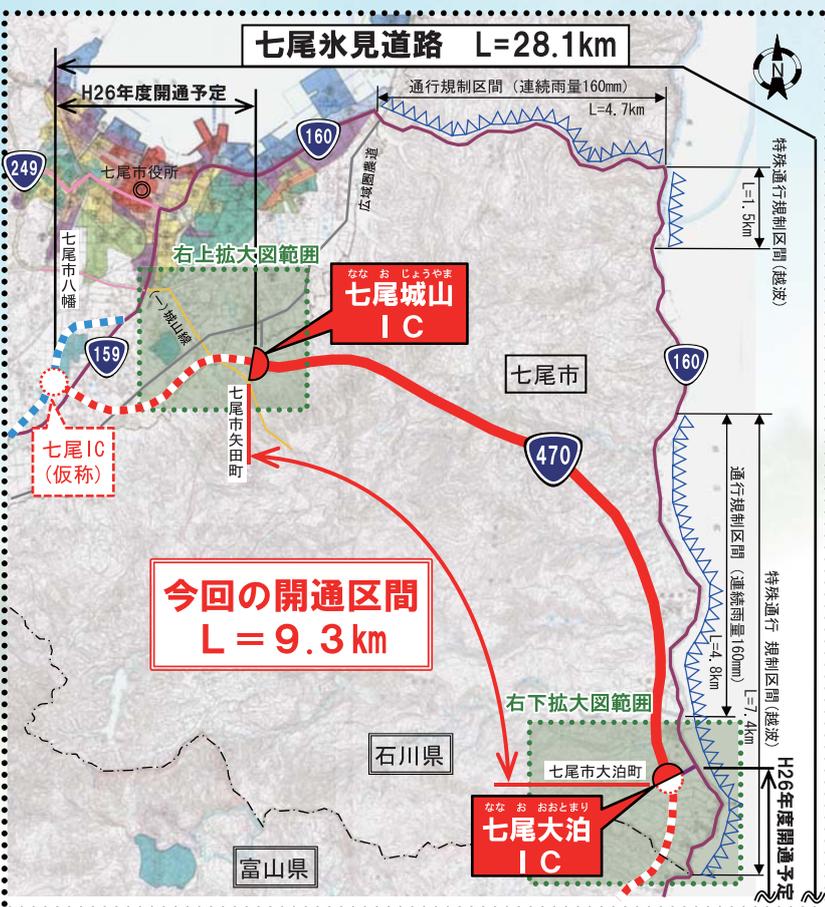
七尾氷見道路が部分開通することにより、災害時の代替路が確保されます。また、広域でのアクセス性が向上することで、迅速な救急救命活動や、観光流通などの地域活性化への役割を果たすことが期待されています。

【お問い合わせ】 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所調査第二課

☎076-264-9912

七尾市土木課 能越道建設推進室

☎53-8453



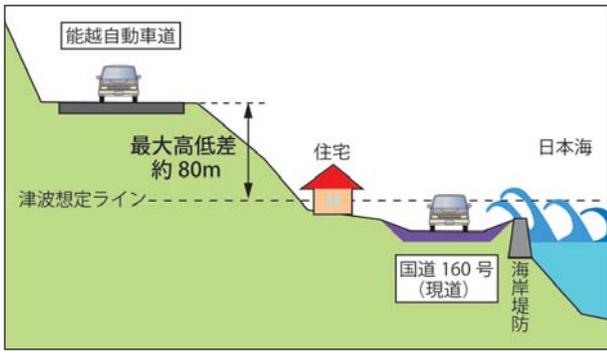
# 七尾氷見道路の開通で、こんな効果が期待されます

## ① 災害時の代替路を確保

七尾氷見道路と並行する国道160号は、連続的な降雨や越波による通行規制区間が多くあり、災害（地震、津波など）による通行止めとき、大幅な迂回が余儀なくされています。

七尾城山IC～七尾大泊IC間の開通により、より安全で信頼性の高い代替路が確保されます。

▽ 能越自動車道と国道160号並行部の断面模式図



## ② 救急救命活動の支援

七尾氷見道路の開通により、南大呑地区などの県境地域から、能登総合病院（能登で唯一の三次救急医療機関）へ患者を搬送する時間の短縮や、走行性向上による搬送中の患者への負担軽減などが図られます。救急救命活動を支援し、安全安心な暮らしを確保する役割を果たします。



## ③ 観光地へのアクセス向上

能登半島は、世界農業遺産に認定されている「能登の里山里海」をはじめ、温泉や祭りなどの豊富な観光資源に恵まれています。

七尾氷見道路の開通により、山方面から能登方面のアクセスが向上し、今年3月末から無料化となる「のと里山海道」との連携で、より一層、観光振興の役割を果たします。

▽ 青柏祭



△ 和倉温泉



## ④ 物流効率化の支援

七尾港は、火力発電やプロパンガス（LPG）などのエネルギー確保や、木材などの流通の拠点となっている重要港湾です。

七尾氷見道路の開通によって、七尾港をはじめとした物流の効率化や、地域経済の活性化が期待されます。

▽ LPG国家備蓄基地



△ 七尾大田火力発電所

